

読まねかね

2007.11月号

高梨テル追悼展 開催しました

8月にご逝去された画家の高梨テルさんの追悼展を10月27日、28日の2日間行いました。代表作の「海鳴り」をはじめ、高梨さんが描かれた油絵20点をはじめ、水彩画や絵葉書などを展示しました。また、一昨年に同じく研修室で開催した「時空展」のときの写真も展示しました。たくさんの方が高梨さんを偲んで来館され、素敵な絵画を鑑賞されました。



11月3日・4日 西郷公民館文化祭共催事業 大盛況！！

イラスト展 ゆめのはなし

栄町出身の吉井友美さんのイラスト展をおこないました。現代童画展新人賞受賞作品をはじめ、約30点のイラストを展示しました。イラストひとつひとつに物語があり、夢の世界へと誘ってくれる素敵な展示会となりました。

おはなし隊

講談社の全国訪問おはなし隊が4日にやってきました。おはなし隊の隊員とボランティアの方3名が現地隊員となっておはなし会には、約40名の参加がありました。

古本市

毎年恒例の古本市となりましたが、初日の朝から、大勢の方がつめかけました。今年は古本の量も多く、売り上げ金額も過去最高の46,464円となりました。図書館の資料費として役立てたいと思います。

そのほかにも、ブックトークの会やおはなしのへやなどもあり、両日合わせて約2000人の入館者がありました。大変盛り上がったイベントとなりました。

特集コーナー

今月の特集

『あの番組を読もう』

映画・ドラマの原作本から健康番組、料理番組の本など様々なを紹介しています。

こんげつのえほん

『ロシアのえほん』

ロシアの絵本を紹介しています。

『あったかえほん』

おふろの話やセーターの話など、身体がぽかぽか温まるようなおはなしを紹介しています。

玄関前展示スペース

『芸術の秋』

絵葉書の描き方などの本を紹介しています。

展示コーナー

隠岐の島町合併3周年記念

【 学校のお宝展 】

今月いっぱいの展示となりますのでお見逃しなく！作者略歴、作品解説もついています。

高梨テルさんが描かれた油絵2点と絵葉書3点も一緒に展示してありますので、ご覧ください。

斐川町立図書館へ一日研修

先日、斐川町立図書館へ一日研修に行かせて頂いた。(斐川町立図書館は、施設・職員・貸出冊数など、町立図書館では全国でもトップクラスである。)

「館内のいたる所に、本を手にとってみたくなるような【しかけ】がしてあるよ」と噂には聞いていたのだが本当だった。書架の間やちょっとしたスペースに、新聞の切り抜きや、様々な問題提起がしてあり、眠っていた興味や好奇心がくすぐられるようだ。

さて、研修内容としては、館内の施設見学やカウンター業務のほか、図書館でおこなっている様々な取組みの説明をして頂いた。また、町内の小学校に本を届けたりスーパーに設置してある返却ポストの本の回収にも同行させてもらった。

今回の研修で得た事を、当館の実状に対応させながら役立てて生きたいと思う。少しづつでも、今よりもっと図書館が暮らしに根づけば・・・と願う。

曾田主任司書

斐川町立図書館の取組みが紹介された本『町立図書館をつくった！』(白根一夫・編著)が、当館の郷土資料コーナーにあります。ユニークな取組みがたくさん紹介されていますので、図書館に興味がある方だけでなく、教育や町づくりに興味のある方もぜひ読んでみてください。

10月の利用状況報告

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
19年度	5,871	1,614	7,191	31
18年度	5,900	1,708	7,504	35
	-29	-94	-313	-4

10月によく読まれた本

金尽剣法

鳥羽 亮 / 双葉社

浮雲と呼ばれている直心影流遣い手の十四郎。勝手気ままな十四郎が、江戸市中を震撼させる盗賊一味と対峙することに...

求めない

加島 祥造 / 小学館

迷った時、苦しいとき「求めない」と自分に囁いてみる。全てが「求めない」で始まる人生を豊かにしてくれる詩集。

児童生徒に聞かせたいクイズ ことわざ面白1分話

高嶋 和男 / 学陽書房

ことわざを主題とした1分話を101話収録。2択のクイズ形式でことわざの意味も楽しく学習できます。

子どもを伸ばす手仕事・力仕事

辰巳 渚 / 岩崎書店

子どもに身につけてほしい手仕事・力仕事を73紹介。様々な技術や工夫や知恵の発見につながっていく...

クレイジーボーイズ

榎 周平 / 角川書店

画期的な発明を成し遂げた父が、何者かに謀殺された。特許の継承者である息子の哲治は絶対絶命の危地に追い込まれる。

いつまでもデブと思うなよ

岡田斗司夫 / 新潮新書

1年で50kgもの減量に成功した著者が、究極の減量法を教えてください。こんなに簡単なダイエットがあつていいの？

みんなの語源

三上 文明 / 山海堂

お茶を濁す、根回し...など、普段何気なく使っている言葉の由来を分野別に解説してあります。

図書館職員
オススメの一冊

松本健一伝説シリーズ1

隠岐島コミュン伝説

松本健一 / 著

今月は小室館長
オススメの本です

94年に発刊された松本健一の「隠岐島コミュン伝説」が増補、新版された。今回は36年前に発表した隠岐コミュン揺曳が再録され隠岐事件を知る上では欠かせない図書である。隠岐騒動、隠岐暴動という、松江側からみた視点を隠岐島民側からの視点で捉えた。隠岐島コミュンとして位置づけ、徳川封建制に叛逆した島民たちが、実力によって権力を奪取し、自治政府を樹立した事件として全国に紹介した。また、「隠岐に教えられ、学ぶこと」(NHKラジオ深夜便「こころの時代」2006年7月放送)として隠岐学セミナーなど隠岐との関わりも紹介している。